



2009年01月08日
独立行政法人海洋研究開発機構

神戸港における地球深部探査船「ちきゅう」の一般公開 および寄港記念講演会の開催について

独立行政法人海洋研究開発機構(理事長 加藤康宏)は、海洋科学技術の普及・啓発と地球深部探査船「ちきゅう」([※1](#))についての理解を深めていただくことを目的に、下記のとおり「ちきゅう」の船内一般公開および寄港記念講演会を行いますのでお知らせいたします。

記

1. 寄港記念講演会 “人類未踏のマントルを目指して —「ちきゅう」の科学的成果—”
 - (1)開催日時：平成21年2月14日(土)13:30～16:30
 - (2)場所：神戸海洋博物館ホール
 - (3)入場料：無料(定員280名)
 - (4)主催：独立行政法人海洋研究開発機構、神戸市みなと総局、財団法人神戸国際観光コンベンション協会、社団法人神戸港振興協会、テクノオーシャン・ネットワーク
 - (5)協力：財団法人神戸港埠頭公社
 - (6)内容：「ちきゅう」のこれまでの研究航海で得られた科学的成果について報告いたします(詳細につきましては、[別紙1](#)をご参照ください)。

2. 一般公開
 - (1)開催日時：平成21年2月15日(日)9:00～15:30【最終受付】
 - (2)場所：神戸港 六甲アイランド 西側岸壁
 - (3)入場料：無料
 - (4)主催：独立行政法人海洋研究開発機構、神戸市みなと総局、財団法人神戸国際観光コンベンション協会、社団法人神戸港振興協会、テクノオーシャン・ネットワーク
 - (5)協力：財団法人神戸港埠頭公社
 - (6)内容：詳細につきましては、[別紙2](#)をご参照ください

[別添：一般公開および寄港記念講演会リーフレット](#)

※1 地球深部探査船「ちきゅう」



| | |
|--------|------------|
| 主要目 | |
| 全長 | :210m |
| 幅 | :38m |
| 深さ | :16.2m |
| 喫水 | :9.2m |
| 国際総トン数 | :57,087トン |
| 航海速力 | :12ノット |
| 航続距離 | :14,800マイル |
| 定員 | :150名 |
| 推進システム | :ディーゼル電気推進 |

平成17年7月に完成した、世界最高の掘削能力(海底下7,000m)をもつ地球深部探査船。統合国際深海掘削計画(IODP)(※2)の主力船として、巨大地震発生のしくみ、生命の起源、将来の地球規模の環境変動、新しい海底資源の解明など、人類の未来を拓く様々な成果をあげることを目指す。

平成19年9月から平成20年2月まで初めての科学掘削航海となる統合国際深海掘削計画(IODP)「南海トラフ地震発生帯掘削計画」(南海掘削:NanTroSEIZE)を紀伊半島沖熊野灘にて行った。

本年2月から4月にかけて実施した中間検査工事等の際、アジマススラスタのギア損傷が判明したため、本年11月中旬より神戸港において修理工事を行っている。

※2 統合国際深海掘削計画(IODP: Integrated Ocean Drilling Program)

日・米を主導国とし、平成15年(2003年)10月から始動した多国間国際協力プロジェクト。現在、欧、中、韓の21ヶ国が参加。日本が建造・運航する地球深部探査船「ちきゅう」と、米国が運航する掘削船を主力掘削船とし、欧州が提供する特定任務掘削船を加えた複数の掘削船を用いて深海底を掘削することにより、地球環境変動、地球内部構造、地殻内生命圏等の解明を目的とした研究を行う。

別紙1

地球深部探査船「ちきゅう」寄港記念講演会
“人類未踏のマントルを目指して -「ちきゅう」の科学的成果-”概要

1. 趣旨

海洋科学技術の普及・啓発と地震発生メカニズムの解明等を目的とする地球深部探査船「ちきゅう」についての理解を深めていただくことを目的とする寄港記念講演会を開催し、「ちきゅう」がこれまでの掘削で得た科学的成果を皆様にご報告いたします。

2. 開催概要

- (1)日時: 平成21年2月14日(土)13:30~16:30
- (2)場所: 神戸海洋博物館ホール(神戸市中央区波止場町2-2)
- (3)入場料: 無料(定員280名)
- (4)主催: 独立行政法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)、神戸市みなと総局、財団法人神戸国際観光コンベンション協会、社団法人神戸港振興協会、テクノオーシャン・ネットワーク
- (5)協力: 財団法人神戸港埠頭公社
- (6)プログラム:
 - 13:00 開場
 - 13:30~13:40 開会挨拶 谷川 洋(神戸港振興協会常務理事)
 - 13:40~14:30 掘削コア試料を用いて行なった地震研究
-台湾集集地震掘削コア研究を例に-
東 垣(JAMSTEC高知コア研究所長)
 - 14:30~15:20 「ちきゅう」によって明らかにされる地球内部の生命活動
稲垣 史生(JAMSTEC高知コア研究所上席研究員)

15:20～15:30 休憩

15:30～16:20 未踏の地球深部への調査 -「ちきゅう」号の探検-
平 朝彦(JAMSTEC理事)

16:20～16:30 閉会挨拶 今村 努(JAMSTEC理事)

別紙2

地球深部探査船「ちきゅう」一般公開概要

1. 開催日時
平成21年2月15日(日)9:00～15:30【最終受付】
※地球深部探査船「ちきゅう」整備状況、天候等により中止・延期となる場合もありますので、予めご了承ください。
2. 開催場所
神戸港 六甲アイランド 西側岸壁（神戸市東灘区向洋町西6丁目）
3. 入場料
無料
4. 主催
独立行政法人海洋研究開発機構、神戸市みなと総局、財団法人神戸国際観光コンベンション協会、社団法人神戸港振興協会、テクノオーシャン・ネットワーク
5. 協力
財団法人神戸港埠頭公社
6. 注意事項
 - 1) 小学生以下のお子様は必ず保護者が同伴してください。
 - 2) 当日は多くの見学者が予想されます。このため船内安全確保の観点から入船制限を行い、岸壁にてお待ちいただく場合がありますので予めご了承ください。
 - 3) 「ちきゅう」船内は階段、段差が多いため、車いすなど移動に介助が必要な方は、安全上の理由から船内の見学をご遠慮いただく場合がありますので、事前にご相談願います。
 - 4) 岸壁は常に風が吹いており非常に寒いと思われまので、十分に防寒対策をした服装でお越しください。また船内には網状の床などもありますので、スカートでの見学はお勧めいたしません。なお、船内では足元が悪いことから、サンダル等滑りやすい履物、並びにハイヒール等かかとの高い靴はご遠慮ください。
 - 5) 見学時間は約1時間です。船内のトイレは使用できませんので、事前にお済ませください。
 - 6) 船内での飲食・喫煙は固くお断りいたします。
 - 7) 船内への手荷物の持ち込みはできる限りご遠慮ください。安全保障上の理由により、ペットボトルや引火しやすい製品、鋭利な品物等を船内に持ち込むことは固くお断りいたします。場合により、乗船前に手荷物の中身を確認させていただくことがあります。
 - 8) 上記のほか、岸壁及び船内では係員の指示に従ってご見学願います。見学順路以外の立ち入りは危険ですので固くお断りいたします。指示に従われない場合は、見学を中止して下船していただきます。

地球深部探査船「ちきゅう」一般公開

世界一の科学掘削船を見に行こう!

開催日時 平成21年2月15日(日)9:00～15:30最終受付

開催場所 神戸港 六甲アイランド 西側岸壁 (神戸市東灘区西六甲4丁目2番)

主催 国立海洋博物館、神戸大学大学院、(財)神戸国際海洋コンベンション協会、(財)神戸国際海洋協会、テクノオシアン・ユース

協力 東洋石油株式会社

お問い合わせ (財)神戸国際海洋協会 TEL 078-327-8952 (国)海洋研究開発機構(JAMSTEC) TEL 045-775-5440

注意事項 本イベントは、テクノオシアン・ユースの企画・運営によるものです。参加費は無料ですが、会場内には飲食・飲酒はできません。また、会場内には喫煙所もありません。会場内には、お子様の安全のために、お父様・お母様の同伴が必須です。また、会場内には、お子様の安全のために、お父様・お母様の同伴が必須です。また、会場内には、お子様の安全のために、お父様・お母様の同伴が必須です。

地球深部探査船「ちきゅう」寄港記念講演会
人類未踏のマンツルを目指して―「ちきゅう」の科学的成果―

入場無料
定員300名

期 間 平成21年2月14日(土)13:30～16:30

場 所 神戸海洋博物館ホール(神戸市中央区港中2-2)

主 催 (国)海洋研究開発機構(JAMSTEC)、神戸大学大学院、(財)神戸国際海洋協会、(財)神戸国際海洋協会、テクノオシアン・ユース

協 力 (財)神戸国際海洋協会

申込方法 メール、FAXまたはお電話にて、お名前、住所、電話番号を記入の上、お名前「ちきゅう」講演会とし、お申し込みください。
〒226-0001 東京都神奈川府川町3-173-25 海洋研究開発機構 広報課 「ちきゅう」講演会担当課
FAX 045-775-5440 E-mail oshiyama@jamstec.go.jp (お問い合わせ TEL 045-775-5474)

プログラム

| | |
|-------------|--|
| 13:00 | 開場 |
| 13:30～13:40 | 開会挨拶 住川 洋(神戸国際海洋協会常務理事) |
| 13:40～14:30 | 掘削コアの科学を用いた行方不明地層研究 ―生命圏の掘削コア研究をめぐって― 藤 野(JAMSTEC掘削コア研究班長) |
| 14:30～15:20 | 「ちきゅう」によって明らかになる地球内部の生命活動 藤野 史生(JAMSTEC掘削コア研究班 上級研究員) |
| 15:20～15:30 | 休憩 |
| 15:30～16:20 | 演題の地球深部への調査 ―「ちきゅう」の調査― 中 野(財)JAMSTEC理事) |
| 16:20～16:30 | 閉会挨拶 寺村 賢(JAMSTEC理事) |

テクノオシアン・ユース2008 参加者募集
地球深部探査船「ちきゅう」青年向け特別見学会

地球深部探査船「ちきゅう」に乗船して、レクチャーを受け、一般公開では見られない船内の施設を見学します。

| | |
|--------|--|
| 主 催 | テクノオシアン・ユース実行委員会(海洋研究開発機構(JAMSTEC)神戸大学大学院、(財)神戸国際海洋協会、(財)神戸国際海洋協会) |
| 日 期 | 平成21年2月14日(土)13:30～16:30 |
| 場 所 | 「ちきゅう」船上 |
| 対 象 | 中学生・高校生・専門学校生 40名(定員超過多数の場合は抽選) |
| 申込方法 | お名前・住所・電話番号を記入の上、質問・回答シートをFAXまたはE-mailにて申込 |
| 申込先 | テクノオシアン・ユース事務局 テクノオシアン・ユース課 |
| 住 所 | 〒650-0046 神戸市中央区港中4丁目11-1 神戸国際海洋ビル内 |
| T E L | 078-303-0029 F A X 078-303-1870 |
| E-mail | techno-ocean@kids.jp |
| 申込締切 | 平成21年1月31日(土)必着 |

※本イベントは、テクノオシアン・ユースの企画・運営によるものです。

第11回全国児童 八ガキにかこう海洋の夢コンテスト
作品大募集 募集期間 平成21年1月31日(土)(最終締切)まで
*くわしくはホームページをご覧ください。
<http://www.jamstec.go.jp/j/kids/hagaki/>

[パンフレット\[PDF: 400KB\]](#)

お問い合わせ先:
独立行政法人海洋研究開発機構
(一般公開、寄港記念講演会について)
海洋地球情報部 広報課長 田代 省三
(報道担当)
経営企画室 報道室長 村田 範之